

## 認証の詳細

### <野球用ヘッドギア>

#### － 目 次 －

#### 1. 工場登録・型式確認によるSGマーク表示の場合

- 表 1 : 製造設備基準
- 表 2 : 検査設備基準
- 表 3 : 型式区分（ロット認証と共通）
- 表 4 : 型式確認申請手数料
- 表 5 : 型式確認試験の委託検査機関
- 表 6 : 型式確認試験の有効期限
- 表 7 : 工場登録・型式確認のSGマーク表示方法
- 表 8 : 工場登録・型式確認のSGマーク表示手数料
- 表 9 : SGマーク被害者救済制度の有効期限（ロット認証と共通）

#### 2. ロット認証によるSGマーク表示の場合

- 表 10 : ロット認証の委託検査機関
- 表 11 : ロット認証の申請手数料
- 表 12 : ロット認証のSGマーク表示方法

## 1. 工場登録・型式確認によるSGマーク表示の場合

表 1 : 製造設備基準

登録工場になるために必要な製造設備は以下のとおりです。

製造設備	技術上の基準
1. 原材料の配合設備 (当該工程を有する場合に限る。)	1. 原材料を適切に計量し、配合できること。
2. 成形設備 (当該工程を有する場合に限る。)	2. 帽体及び衝撃吸収ライナーを適切に成形できること。
3. 研磨設備 (当該工程を有する場合に限る。)	3. 帽体を適切に研磨できること。
4. 曲げ加工設備 (当該工程を有する場合に限る。)	4. 適切に曲げ加工ができること。
5. 溶接・接合加工設備 (当該工程を有する場合に限る。)	5. 適切に溶接・接合加工ができること。
6. 組立設備	6. 適切に組立ができる作業工具等の設備を備えていること。
ただし、原材料の配合設備、成形設備、研磨設備、曲げ加工設備及び溶接・接合加工設備により製造される部品等の製造技術の状況により、製造することが適切であると一般財団法人製品安全協会が認める者は、当該設備の一部若しくは全部を備えることを要しない。	

表 2 : 検査設備基準

登録工場になるために必要な検査設備は以下のとおりです。

検査設備	技術上の基準
<p>1. 構造試験設備</p> <p>2. 保護範囲確認試験設備</p> <p>3. 衝撃試験設備</p> <p>ただし、保護範囲確認試験設備及び衝撃試験設備を有し、適切に実施できると一般財団法人製品安全協会に認められた者に定期的又は必要に応じて試験を依頼している場合には当該設備を要しない。</p>	<p>1. デプスゲージ及びノギス、又はこれらと同等以上の精度を有するものを備えていること。</p> <p>2. JIS:T8133(乗車用安全帽)に規定される保護範囲確認用の人頭模型又はこれと同等以上の人頭模型を備えていること。</p> <p>3. 認証基準2.に規定する項目を適切に確認できる高温処理設備、衝撃試験設備及びS I 値算出設備を備えていること。</p>



表 5 : 型式確認試験の委託検査機関

名称	送付先	検査試料の数
型式確認試験の 申込先	<p>◆一般財団法人日本車両検査協会                      &lt;大阪検査所&gt;                      〒590-0983 大阪府堺市堺区山本町2-66-2                      TEL 072-233-2001 FAX 072-233-2002                      E-mail: osaka@jvia.or.jp</p> <p>&lt;東京検査所&gt;                      〒114-0003 東京都北区豊島7-26-28                      TEL 03-3912-2361 FAX 03-3912-2208                      E-mail: tokyo@jvia.or.jp</p>	<p>3 個/型式</p> <p>試料を送付する際はメモ添付等分かるようにしてください。</p>

表 6 : 型式確認試験の有効期限

型式確認申請が合格し認証した際の有効期間は以下のとおりです。

認証日より 3 年間
------------

表 7 : 工場登録・型式確認のSGマーク表示方法

型式確認で合格認証後に貼付するSGマーク（SGラベル）は以下のとおりです。

表示方法	表示方法
協会支給ラベル 方式	<p>図 1 に示す協会支給ラベルを製品本体の見やすい位置に貼付します。                      台紙の寸法は17mm×17mmです。                      交付単位は50枚です。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">図 1 協会支給SGラベル</p> <p>表示を行うためには、オンライン申請システムからログイン後「SG マーク表示数量申請」を行い、表 8 に示す手数料額を振り込んでください。                      申請記載事項及び手数料の入金を確認後、登録工場又は申請者が指定する場所にSGラベルを送付します。</p>

表 8 : 工場登録・型式確認のSGマーク表示手数料

SGマーク（SGラベル）の代金（費用）は以下のとおりです。

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	15.4円/個（税抜14円/個） ※1 SGラベルの送付先が外国の場合には別途送料が必要です。 ※2 外国からの送金の場合は税抜の手数料です。	三菱UFJ銀行 東京公務部支店 普通口座300447 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT

表 9 : SGマーク被害者救済制度の有効期限

SGマーク被害者救済制度の有効期限は以下のとおりです。

購入日より3年間
----------

## 2. ロット認証によるSGマーク表示の場合

表10：ロット認証の委託検査機関

ロット認証申請をする際の対象検査機関は以下のとおりです。

申請窓口	◆一般財団法人 日本車両検査協会
	<東京検査所> 〒114-0003 東京都北区豊島7-26-28 TEL 03-3912-2361 FAX 03-3912-2208 E-mail: <a href="mailto:tokyo@jvia.or.jp">tokyo@jvia.or.jp</a> <大阪検査所> 〒590-0983 大阪府堺市堺区山本町2-66-2 TEL 072-233-2001 FAX 072-233-2002 E-mail: <a href="mailto:osaka@jvia.or.jp">osaka@jvia.or.jp</a>

表 1 1 : ロット認証申請手数料

ロット認証申請をする際に必要な金額（費用）は以下のとおりです。

ロット認証は同一の検査機関で、基準適合性検査と同等性検査を行ってください。

窓口	手数料	振込先														
一般財団法人 日本車両検査協 会	<p>(1) 準適合性検査（検査試料の数は表 5 と同じ） 77,330円（税抜70,300円）</p> <p>・材料試験（汗試験）に関する費用は含まれておりません。 申請時に第三者検査機関の成績書等を添付ください。</p> <p>※基準適合性検査を受けた後、最大6か月は基準適合性検査を免除し、同等性確認検査のみで可能な場合もあります。</p> <p>(2) 同等性検査（①+②+③）</p> <p>① 15.4円/個（税抜14円/個）</p> <p>② ロットの大きさ毎の額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ロット数</th> <th>検査料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>160 以下</td> <td>6,600円（税抜 6,000円）</td> </tr> <tr> <td>161～650</td> <td>11,000円（税抜10,000円）</td> </tr> <tr> <td>651～1,600</td> <td>19,800円（税抜18,000円）</td> </tr> <tr> <td>1,601～4,000</td> <td>26,600円（税抜26,000円）</td> </tr> <tr> <td>4,001～6,500</td> <td>37,400円（税抜34,000円）</td> </tr> <tr> <td>6,501～10,000</td> <td>42,000円（税抜46,200円）</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 同等性検査に要する旅費（委託検査機関の規程に基づく額）</p>	ロット数	検査料	160 以下	6,600円（税抜 6,000円）	161～650	11,000円（税抜10,000円）	651～1,600	19,800円（税抜18,000円）	1,601～4,000	26,600円（税抜26,000円）	4,001～6,500	37,400円（税抜34,000円）	6,501～10,000	42,000円（税抜46,200円）	委託検査機関が案内する方法によりお支払いください。
ロット数	検査料															
160 以下	6,600円（税抜 6,000円）															
161～650	11,000円（税抜10,000円）															
651～1,600	19,800円（税抜18,000円）															
1,601～4,000	26,600円（税抜26,000円）															
4,001～6,500	37,400円（税抜34,000円）															
6,501～10,000	42,000円（税抜46,200円）															

・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。

・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。

また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表 1 2 : ロット認証の SG マーク表示方法

ロット認証方式で合格認証した後に貼付する SG マーク (SG ラベル) は以下のとおりです。

表示方法	表示方法
協会支給ラベル方式	<p data-bbox="486 405 1362 479">図 1 に示す協会支給ラベルを製品本体の見やすい位置に貼付します。台紙の寸法は17mm×17mmです。</p> <div data-bbox="802 488 1061 734" style="text-align: center;">  </div> <p data-bbox="775 741 1086 772">図 1 協会支給SGラベル</p> <p data-bbox="486 831 1362 943">協会支給ラベルは、同等性検査合格時に委託検査機関から渡します。申請者はSGラベルをロット認証の申請ロットに含まれる製品に貼付してください。</p>

【作成・改正履歴】

2025/1/1 : 料金変更